

アジアの大学における

演劇教育――

劇場を活用した

舞台教育の

方法論的探求 vol.4

ワークショップ見学者
シンポジウム聴講者
募集中！
詳細は裏面へ！

日本では、大学が主体的に俳優などの演劇実践家の養成を担ってきた歴史はまだ浅いものの、ここ10年間で大学における演劇教育の位置づけは大きく変容しています。一方、日本以外のアジア各国には、自国の伝統と欧米の先進的なメソッド融合させた実践的なカリキュラムを確立している大学が数多く存在しています。

そこで本研究プロジェクトでは、2014年よりアジア各国の高等教育機関より演劇教育の指導者を招聘してワークショップとシンポジウムを実施し、日本の高等教育機関に相応しい演劇教育のあり方を研究しています。

第4回目となる2018年度は、長らくアジアの演劇教育を研究し、その発展に貢献してきたオーストラリア出身の演出家 Aubrey Mellor 氏を招聘し、事前に出出された現役学生を対象にした演技ワークショップを一般公開で行います。また、アジアの現状を踏まえながら国内の共同研究者と共に公開シンポジウムも開催。「アジアで現代的な俳優を育成するための理想的なカリキュラムとは」をテーマにプレゼンテーションとディスカッションを行い、アジアの大学における演劇教育について議論を深めます。

演劇教育に携わる方や俳優を志す方など、多くの方のご参加をお待ちしております！

2018年 7月6日(金)・7日(土)

会場：京都芸術劇場 studio 21 (京都造形芸術大学内) 見学、聴講無料・要事前申込 (逐次通訳あり)

アジアの大学における演劇教育—劇場を活用した舞台教育の方法論的探求 vol.4

会場：京都芸術劇場 studio 21（京都造形芸術大学内） 見学、聴講無料・要事前申込（逐次通訳あり）

シンポジウム

「アジアで現代的な俳優を養成するための理想的カリキュラムとは」

7月6日（金）18:10-20:30

パネリスト：Aubrey Mellor、永田靖、浜畑賢吉、内野儀 モデレーター：平井愛子

ワークショップ

「俳優としてのキャラクター理解」

7月7日（土）10:00-15:00（昼休憩 12:00-13:00）

講師：Aubrey Mellor

懇談会 15:30-17:00

シンポジウム、ワークショップは通訳あり。

※都合により、内容が変更になる場合がございます。

あらかじめご了承ください。

※ワークショップ中は、休憩時間以外入場を

お断りする場合がございます。

講師：**オブリー・メロー Aubrey Mellor** | ラサール芸術大学上級特別研究員

オーストラリア出身の演出家、演劇指導者。元オーストラリア国立演劇学院（National Institute of Dramatic Art）学長。オーストラリアの主だった劇団やアジアの演劇フェスティバル等で演出家として活躍。演技指導者としては、メル・ギブソンなど世界的俳優を育てたことで知られている。2007年には、日豪文化大使をつとめるなど、日本文化や日本の舞台芸術にも造詣が深い。

モデレーター：**平井愛子** | 京都造形芸術大学舞台芸術学科教授

パネリスト：**永田 靖** | 大阪大学文学研究科教授

浜畑賢吉 | 大阪芸術大学舞台芸術学科教授

内野 儀 | 学習院女子大学国際文化交流学部日本文学学科教授

ワークショップ見学者・シンポジウム聴講者募集中！

ワークショップ見学、シンポジウム聴講に参加ご希望の方は、事前のご予約が必要です。

以下のメールまたは、お電話にてお申込ください。

※ワークショップ参加は不可とさせていただきます。**見学のみ可能**です。

メール：kyoten@kuad.kyoto-art.ac.jp

※名前（フリガナ）、電話番号、参加日時をご明記ください。

電話：075-791-9144 ※平日 10:00 - 17:00

【問合せ】

京都造形芸術大学 共同利用・共同研究拠点事務局（舞台芸術研究センター内）

担当：竹宮、野澤

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

TEL：075-791-9144（平日 10時-17時）FAX：075-791-9438

【主催】

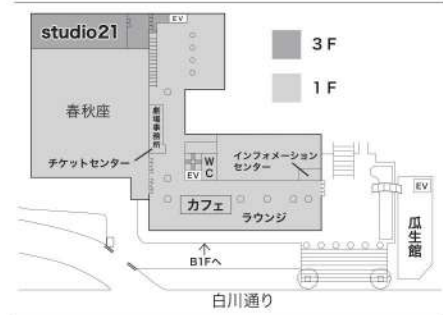
文部科学省 共同利用・共同研究拠点

京都造形芸術大学＜舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点＞

2018年度共同研究プロジェクト

「アジアの大学における演劇教育—劇場を活用した舞台教育の方法論的探求」

研究代表者：平井愛子



●JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5号系統「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
（京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分）

●京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204号系統銀閣寺行に乗り（約15分）、
「上終町・京都造形芸大前」下車

●京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。

※所要時間はあくまで目安です。交通事情により
大きく変動します。



「舞台芸術の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点」は、京都造形芸術大学・舞台芸術研究センターが母体となり、文部科学省「共同利用・共同研究拠点」の認定を受けて2013年度に設置された研究拠点です。ウェブサイト：www.k-pac.org/kyoten/